

第2回 静岡県住宅ストック活用促進研修会

／ 制度利用をお悩みの方必見！ ／

空き家×建物状況調査

～事例から見える建物状況調査のメリット・デメリット～

2025.10.15 (水) 14:30～16:30

静岡県男女共同参画センターあざれあ 5階502会議室

申込
方法

1:インターネット専用申込フォーム

2:FAX:054-221-3083

次の情報を記入してください。

氏名(ふりがな)、勤務先等、住所、連絡先(電話、メール、FAX)、同行者名

申し込みフォーム

<https://x.gd/iTrIW>



締切

10/8(水)

定員

会場 50人 / オンライン100人

参加
無料

zoomによる
オンライン
配信あり

2018年4月の改正宅建業法以降、本格的に実施されている建物状況調査ですが、実態としてどのように活用ができるのか。

最新の制度動向や県内事例を通じて、活用のメリット・デメリットをご紹介します。

また、トークセッションでは、講師だけではなく参加者の皆様と一緒に

今後の制度活用について考えます。



第一部

建物状況調査と瑕疵保険制度の概要

第一部講師

(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会

中村 達人

平成6年、東京電力株式会社に入社。その後ハウスプラス住宅保証株式会社にて住宅瑕疵保険の商品開発や国土交通省との認可折衝に携わる。平成29年に一般社団法人住宅瑕疵担保責任保険協会に転籍し、既存住宅状況調査技術者講習の運営責任者や全国各地の不動産流通団体や消費者団体の研修講師も務め、建物状況調査や瑕疵保険の普及啓発活動も行っている。昨年度は国土交通省が開催した既存住宅市場の整備・活性化懇談会の委員として、施策の提言なども行っている。



第二部

事例紹介～事例で学ぶメリットデメリット～

第二部講師

空き家買取専科(静岡ガスグループ
株式会社Sweets Investment) 取締役
不動産事業部長

黒田 淳将

26歳の時に静岡で地域活性化の活動を始め、リノベーションによるまちづくりに関心を持つ中で、空き家の活用に大きな可能性を感じ、空き家買取専科の立ち上げと事業構築に携わる。現在は空き家の買取再販を中心に、地域課題の解決と持続可能な仕組みづくりに取り組んでいる。2児の父として育児と仕事を両立し、育児取得や働き方改革にも積極的に向き合ってきた経験を持つ。



第三部

中村達人×黒田淳将 トークセッション

問い合わせ先

静岡県くらし・環境部建築住宅局住まいづくり課

電話:054-221-3070 メール:sumai@pref.shizuoka.lg.jp

第2回住宅ストック活用促進研修会

参加申込書（FAX）

下記に必要事項ご記入の上、県住まいづくり課（FAX:054-221-3083）までご送付ください。

ふりがな 氏 名	
勤務先、所属団体等	
住 所	〒 静岡県
連 絡 先	電話 FAX E-mail
申込者以外の参加者	
参加方法 ※いずれかに○を つけてください	web 会場

申込締切：10月8日（水）

※期限前に定員に達した場合は募集を終了いたします。